

科目名	到達目標		到達目標達成度					
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
こころの科学	到達目標1	性格心理学の基礎的知見を修得する。	67%	30%	2%	0%	0%	1%
	到達目標2	社会心理学の基礎的知見を修得する。	61%	33%	4%	0%	0%	2%
	到達目標3	臨床心理学の基礎的知見を修得する。	60%	36%	3%	0%	0%	2%
国際政治と子どもたち	到達目標1	世界の子どもをめぐる現状について理解と関心を深める。	77%	21%	0%	0%	0%	2%
	到達目標2	国際的な諸課題と、自らの日々の生活や日本との関連性について理解し、国際社会の一員としての意識を養う。	69%	23%	4%	2%	0%	2%
	到達目標3	国際的な問題に関する基礎的な知識を修得し、一般的な教養を深める。	60%	33%	2%	0%	0%	4%
サブカルチャーとメディア	到達目標1	サブカルチャーを通して現代日本の社会や文化を理解する。	44%	38%	6%	0%	0%	13%
	到達目標2	メディアを分析する方法を習得し、社会に対する科学的・批判的な思考力を培う。	44%	38%	6%	0%	0%	13%
	到達目標3	サブカルチャーやメディアとの関わり方について考察する。	50%	31%	6%	0%	0%	13%
海の生物学	到達目標1	海にはたくさんの生物がいる、ということを実感しよう。 → たくさん捕まえて 観てみよう。	89%	6%	6%	0%	0%	0%
	到達目標2	海産生物に関する知識を深めよう。 → 専門家である研究者達の講義を聞く。	78%	17%	6%	0%	0%	0%
	到達目標3	海産生物の調理法をひとつでも多く習得しよう。 → 自ら進んで行動しよう。	83%	11%	6%	0%	0%	0%
人間と教育	到達目標1	誕生から終焉までの人の営みに関わる社会性の向上や専門性の向上には人との関わりが影響する。特に義務教育期における人間関係づくりはその後の後期中等教育期・高等教育期、そして社会生活においても影響を与えていく。そこで社会性を高め人間性豊かに生き抜く人生を歩む上での教育の役割を考え、科学的、心理的な思考力を養う。	74%	16%	0%	0%	0%	11%
	到達目標2	学生相互の話し合いを通じて、「生きること」や「教育」に関わる知識・技能を身につける。	84%	5%	0%	0%	0%	#REF!
フード・サイエンスと健康	到達目標1	より良い「食生活」を提供することで、「人々の健康」に貢献する意識を高める。	89%	11%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	「食物」が「人体」に与える影響を、科学的に理解する。	89%	11%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	食や健康に関する情報が溢れる中で、必要かつ正しい情報を選択できる知識と考え方を取得する。また、科学の進歩により、科学的常識も変わってきたことも認識し、状況に応じた客観的な判断や選択ができる知識や考え方を身につける。	89%	0%	11%	0%	0%	0%
英語A	到達目標1	英語のセンスを磨く これまでの英語教育で学んだ基礎をもう一度確認し、使える英語、伝わる英語として発展させる。	49%	41%	9%	1%	0%	1%
	到達目標2	実際のコミュニケーションで役に立つ表現を身につける。	45%	43%	9%	3%	0%	0%
	到達目標3	試験対策 TOEIC(英語によるコミュニケーション能力判定試験)などの英語試験の知識を深め、対応できる英語力を養う。	48%	33%	14%	5%	1%	0%
体育理論	到達目標1	体育・スポーツの果たす役割や健康増進の重要性等についての認識を深める。	75%	21%	3%	0%	0%	1%
	到達目標2	健康生活調査等を通して、自己の健康生活の状態を客観的に評価し、改善のための課題を得る。	70%	26%	4%	0%	0%	1%

科目名	到達目標		到達目標達成度					回答無効
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	
保育学	到達目標1	保育の基本的理念や子どもを育てることの意義を理解している。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	子どもの成長、発達の基本と親のかかわり、社会のかかわりについて理解している。	88%	13%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	保育をめぐる今日的課題について考察し、子どもの育ちを支える適切な態度を身につける。	88%	13%	0%	0%	0%	0%
家政学	到達目標1	家族形態の歴史と現状を把握し、家庭・家族の定義および機能を理解している。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	家庭経済と消費、生活の中の契約について理解し、責任ある行動力を身につける。	50%	50%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	健康で安全な生活と住空間、ライフスタイルと住空間について理解している。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標4	生活を豊かにする創意工夫と実践的態度を身につける。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
スイーツマイスターⅢ	到達目標1	山梨県の特産物の食材ごとの特性や地域性を理解できる。	68%	29%	0%	0%	4%	0%
	到達目標2	山梨地域特産物を用いたスイーツや加工品作りが創造できる。	61%	36%	0%	4%	0%	0%
	到達目標3	やまなし特産オリジナルスイーツの製作(グルーブワーク)に興味を持って取組める。	82%	18%	0%	0%	0%	0%

科目名	到達目標		到達目標達成度					回答無効
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	
衛生法規	到達目標1	基礎的な法知識を習得する。	44%	44%	11%	0%	0%	0%
	到達目標2	製菓衛生師法、食品衛生法を理解する。	56%	39%	6%	0%	0%	0%
	到達目標3	衛生関係法規を理解する。	33%	67%	0%	0%	0%	0%
公衆衛生学各論Ⅰ	到達目標1	環境と人のかかわり、環境要素、環境衛生行政を理解し、環境保全対策について考える。	71%	29%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	大気汚染、水質汚濁の実態を知る。	76%	24%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	地球温暖化、廃棄物や生活環境の健康への影響について理解する。	76%	24%	0%	0%	0%	0%
公衆衛生学各論Ⅱ	到達目標1	労働と健康に関わる基本的な知識を習得する。	62%	38%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	労働安全衛生の管理について説明できる。	57%	43%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	各ライフステージの特徴と保険指標や保健行政の仕組みについて説明できる。	57%	43%	0%	0%	0%	0%
食品学総論(ⅴ)	到達目標1	食品の人体における機能について理解する。	71%	24%	0%	0%	6%	0%
	到達目標2	食品の種類と分類、各食品の特性について理解する。	71%	18%	6%	0%	6%	0%
	到達目標3	食品の一般成分、嗜好成分、有害成分について理解する。	65%	29%	0%	0%	6%	0%
	到達目標4	微生物を応用した食品について理解する。	59%	35%	0%	0%	6%	0%
食品衛生学総論	到達目標1	食品衛生関連法規と行政のしくみを知る	59%	41%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	微生物について基礎事項を理解する	71%	29%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	食中毒について理解し、その対策を学ぶ	76%	24%	0%	0%	0%	0%
食品衛生学各論Ⅲ	到達目標1	食品の衛生的な取り扱いについて理解する。	62%	33%	5%	0%	0%	0%
	到達目標2	施設・設備の管理方法を理解し、衛生的な製造管理能力を養う。	67%	24%	10%	0%	0%	0%
	到達目標3	H A C C P Iについて理解する。	67%	33%	0%	0%	0%	0%

科目名	到達目標		到達目標達成度					回答無効
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	
食品衛生学実験(Ⅱ)	到達目標1	食品衛生検査に必要な基本操作を習得する。	86%	14%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	食品添加物の分析法や微生物検査の経験を通して、食材に対する衛生意識を高める。	71%	24%	0%	0%	0%	5%
	到達目標3	食品取り扱い現場における衛生管理の技術を習得する。	81%	19%	0%	0%	0%	0%
栄養学総論(Ⅱ)	到達目標1	からだと栄養のかかわりについて栄養の基本的概念、栄養の意義などを通して理解する。	81%	13%	6%	0%	0%	0%
	到達目標2	炭水化物、脂質、たんぱく質の三大栄養素を取り上げ、それぞれの種類、機能について理解する。	75%	25%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	栄養の消化と吸収について、各器官でのしくみを理解する。	81%	13%	6%	0%	0%	0%
情報処理演習(Ⅱ)	到達目標1	情報モラルについて理解する。	78%	17%	0%	0%	6%	0%
	到達目標2	コンピュータによる情報処理の概念が理解できる。	44%	28%	11%	11%	0%	6%
	到達目標3	インターネットの活用において、必要な情報を探索・取得・選別できる。	56%	25%	13%	0%	0%	6%
	到達目標4	プレゼンテーション・情報のアウトプットができる。	56%	28%	6%	6%	0%	6%

科目名	到達目標		到達目標達成度					
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
保育職の研究	到達目標1	自己の保育者像を確立する。	71%	27%	2%	0%	0%	0%
	到達目標2	保育職の特質・専門性を理解する。	68%	27%	4%	0%	0%	1%
	到達目標3	保育者としてよりよく成長するための土台としな知識・技能を身につける。	68%	27%	4%	0%	0%	1%
教育原理	到達目標1	教育の基本的概念、福祉の基本概念を身に付ける	73%	23%	3%	0%	0%	1%
	到達目標2	教育の歴史に関する基礎的知識を身に付け、現代に至るまでの教育及び学校の変遷を理解する。	70%	26%	3%	0%	0%	1%
	到達目標3	教育に関する様々な思想と実際の教育及び学校との関わりを理解している	66%	29%	3%	0%	0%	1%
	到達目標4	教育に関する制度・課程・経営に関する基本的知識を身に付ける。あわせて、生涯学習の意義について理解する。	8%	1%	1%	0%	0%	90%
社会福祉	到達目標1	戦後の社会福祉の歴史と意義、理念を理解し説明することができる。	32%	29%	26%	9%	4%	0%
	到達目標2	社会保障制度審議会勧告の内容の理解と現在の社会福祉の在り方に対する影響を説明することができる。	28%	27%	29%	13%	3%	0%
	到達目標3	社会福祉における権利擁護の仕組みを理解し、サービス利用者支援の在り方を考えることができる。	32%	35%	22%	6%	3%	2%
	到達目標4	社会福祉に関する法体系と実施体制を保育士の視点で理解し説明できる。	25%	34%	22%	10%	4%	5%
保育原理	到達目標1	保育者として子どもの発達を助長していくために必要な保育の意義と目的を理解し、自らの保育に対する考え方を論理的・概念的に表現することができる。	53%	31%	8%	1%	1%	5%
	到達目標2	保育に関する法令、制度を知り、これに支えられる「保育所保育指針」における保育の基本について理解し、日本の保育の現状について説明することができる。	56%	26%	10%	0%	1%	7%
	到達目標3	日本における保育の歴史や西洋諸国の保育思想などへ知見を広げ、保育の現状を客観的に把握し、保育の課題について説明することができる。	52%	28%	10%	0%	0%	9%
発達心理学 I	到達目標1	幼児、児童及び生徒の心身の発達に対する外的及び内的要因の相互作用、発達に関する代表的理論を踏まえ、発達概念及び教育における発達理解の意義を理解する。	58%	38%	1%	1%	0%	2%
	到達目標2	乳幼児期から青年期の各時期における運動発達・言語発達・認知発達・社会性の発達について、その具体的な内容を理解する。	62%	31%	3%	1%	0%	3%
国語科教育法	到達目標1	新国語科学習指導要領について理解できましたか	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	国語の授業作りについて理解できましたか	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	国語科の言語活動の工夫について理解できましたか	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標4	国語科学習指導案の書き方は理解できましたか	100%	0%	0%	0%	0%	0%
算数科教育法	到達目標1	新学習指導要領で打ち出された「主体的・対話的で深い学び」の要旨を把握し、小学校における算数科における授業づくりを「数学的活動」を通して授業実践する資質を身につけることができる。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	算数科4領域のうち、特に「C 測定」「C 変化と関係」の領域の指導方法・評価方法について、授業参観や演習を通して理解する。	83%	17%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	授業の計画、実施、評価を模擬授業を通して理解する。	83%	17%	0%	0%	0%	0%
	到達目標4	教育実習時に算数科の授業において、学習指導案や教材を作成し、実際に授業を行う中で授業評価力を身に付ける。	83%	0%	0%	0%	0%	17%
図画工作科教育法	到達目標1	人にとって「作ること」の意味を考え、図画工作科の意味と役割を理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標2	図画工作科の目標及び各学年の目標と内容を理解する。	100%	0%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	図画工作科の学習指導の基本を理解し、授業設計を行う方法を身に付ける。	100%	0%	0%	0%	0%	0%

科目名	到達目標		到達目標達成度					
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
保育内容 健康	到達目標1	領域「健康」のねらいと内容について理解する。	69%	25%	4%	0%	0%	1%
	到達目標2	領域「健康」のねらいを達成するための具体的な支援の方法について理解する。	65%	29%	5%	0%	0%	1%
	到達目標3	領域「健康」の内容に関わる基本的に指導・援助を行うことができる。	65%	28%	6%	0%	0%	1%
保育内容 人間関係	到達目標1	乳幼児期の人間関係の発達過程について理解する。	76%	23%	1%	0%	0%	1%
	到達目標2	領域「人間関係」のねらいと内容、発達援助の方法について具体的に理解し、適切な援助ができる。	70%	28%	1%	0%	0%	1%
保育内容 環境	到達目標1	領域「環境」のねらいと内容について理解する。	72%	24%	3%	0%	0%	1%
	到達目標2	領域「環境」のねらいを達成するための具体的な支援の方法について理解する。	66%	29%	3%	0%	0%	1%
	到達目標3	領域「環境」の内容に関する基本的な指導・援助を行うことができる。	63%	29%	6%	0%	0%	2%
保育内容 表現活動	到達目標1	領域「表現」のねらいや内容、また他領域との関連を理解することができる	68%	27%	4%	1%	0%	0%
	到達目標2	身に付けた言語表現力の知識・技能を保育構想の中で活用することができる	68%	25%	4%	2%	1%	1%
	到達目標3	子どもの協同的・創造的な表現を育むような「表現活動」を構想することができる	25%	8%	2%	2%	0%	64%
保育内容言葉	到達目標1	幼児期の「言葉」の指導に当たる保育者として教育者として自覚を高める。	52%	35%	9%	1%	2%	0%
	到達目標2	言葉の特性に応じた現代的課題や保育実践の動向を踏まえて、領域（言葉）のねらい及び内容を理解する。	50%	37%	10%	1%	2%	0%
	到達目標3	領域（言葉）にかかわる具体的な場面を想定した保育を構想する方法を身に付ける。	44%	39%	13%	1%	3%	1%
保育内容 表現	到達目標1	領域「表現」のねらいと内容、全体構造を理解し、それを踏まえて「表現」に関わる保育を構想・計画・実践できるようになるための指導方法を身に付ける。表現を文化的表現だけにとらわれず、生活の中の行為を表現とし	71%	24%	5%	0%	0%	0%
	到達目標2	領域「表現」の基本的な考え方、ねらい、内容を理解している。	68%	27%	4%	0%	1%	0%
	到達目標3	子どもの表現を受けとめて、子どもの豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする保育を構想し実践することができる。	3%	5%	1%	2%	1%	89%
社会的養護内容	到達目標1	社会的養護とは何かを理解する。	71%	27%	0%	2%	0%	0%
	到達目標2	社会的養護における児童の権利擁護について理解する。	61%	37%	2%	0%	0%	0%
障害児保育 I	到達目標1	障害児保育の意義を理解する。	71%	27%	0%	0%	1%	1%
	到達目標2	障害についての知識を身につける。	77%	20%	1%	1%	0%	1%
	到達目標3	障害に応じた保育・支援を考える。	77%	20%	2%	0%	0%	1%
	到達目標4	親・家族の気持ちを理解する。	69%	18%	6%	3%	3%	1%
教育方法論(幼稚園)	到達目標1	保育のねらいを達成するために必要な指導および援助方法の基本を理解する。	70%	27%	3%	0%	0%	0%
	到達目標2	さまざまな保育形態の特質を把握し、「環境を通して」行われるそれぞれの保育実践に相応しいケースと方法の適切性を理解する。	65%	30%	4%	1%	0%	0%
	到達目標3	子どもの発達と個別の姿を踏まえ、遊びとその援助について、方法の基礎を理解し実践的応用の仕方を提案することができる。	65%	29%	6%	0%	0%	0%
	到達目標4	幼稚園におけるコンピューター利活用の実際について理解し、具体的な場面で活かすための実際例を提示することができる。	12%	6%	0%	0%	0%	82%

科目名	到達目標		到達目標達成度					
			達成できた	やや達成できた	どちらともいえない	やや達成できなかった	達成できなかった	回答無効
教育相談の基礎	到達目標1	不登校(園)・いじめ等の諸問題の現状と背景を把握する。	77%	21%	1%	0%	0%	0%
	到達目標2	心理検査・面接法と援助理論の基礎を習得する。	61%	35%	3%	1%	0%	0%
	到達目標3	教育相談の実践に必要な援助者の基本的態度を理解する。	65%	32%	2%	0%	0%	1%
家庭支援論	到達目標1	家族の歴史的背景や、機能を理解する。	67%	28%	5%	0%	0%	1%
	到達目標2	家庭に対する支援の理論や対策に関する基礎的な知識を修得する。	62%	32%	4%	1%	0%	1%
	到達目標3	子ども・子育て支援法に基づく各種支援を理解する。	61%	32%	4%	1%	0%	3%
	到達目標4	今後の家庭支援の在り方を考える。	58%	34%	5%	0%	0%	3%
在宅保育	到達目標1	家庭訪問保育の意義や社会的役割、法的責任について理解する。	49%	46%	4%	0%	0%	0%
	到達目標2	子どもの健やかな育ちと家庭訪問保育者の役割について理解する。	56%	44%	0%	0%	0%	0%
	到達目標3	居宅訪問型保育者としての基礎的知識と基礎的技術・ケアを身につける。	51%	46%	3%	0%	0%	0%
	到達目標4	居宅訪問型保育者の特徴や役割を深く認識し、基本姿勢と職業倫理の重要性について理解する。	48%	49%	1%	0%	0%	1%
	到達目標5	保護者(家族)や関係者との連携や協力のためのコミュニケーション能力を養う。	51%	48%	0%	0%	0%	1%
図画工作	到達目標1	造形指導における画材・用具の取り扱いを理解する。	75%	19%	1%	0%	0%	4%
	到達目標2	造形指導における材料・素材の特徴・性質を理解する。	72%	22%	1%	1%	0%	4%
	到達目標3	指導者としての造形の構造・仕組みを分析し応用する力を習得する。	63%	30%	1%	1%	1%	3%
	到達目標4	指導者としての造形活動の過程に含まれる育ち・学びの要素を、自らの製作活動をとおして確認し理解する。	66%	25%	1%	1%	0%	7%